

伸縮ランドリーラックSH-X692C組立説明書

この度は、当製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。
◇正しく安全に御使用して頂く為に、この説明書をよくお読み頂いた上で組み立て、御使用下さい。
◇また、いつまでもご覧いただける様に大切に保管していただきますようお願い致します。

《 取り扱い上の注意 》

- ◎表面の汚れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤で汚れをおとし、乾いた布でよく拭き取ってください。シンナーやベンジン等は表面を傷めますので使わないでください。
- ◎傾斜、凸凹した床面は避け、平らな床面に設置してください。
- ◎棚に寄りかかったり、座ったり、踏み台として使用しないでください。
- ◎極端に重い物を載せたり、過度の衝撃を与えたりすることは避けてください。
- ◎高温多湿な場所や、直射日光が当たる場所は避けてください。
- ◎正常なご使用をお願い致します。本品を所定の用途以外に使用しないでください。
- ◎組立て式ですので、使用中に各部ネジ、ナット類の緩みが発生する可能性があります。
緩んだままでの使用を続けると、重大な事故につながる恐れがありますので、一ヶ月に一度は各部ネジ、ナット類の緩みが無いか安全にお使い戴くための点検をお願い致します。
- ◎本製品を移動する時は、落としたり、倒したり、物を壊したり、ケガをする事がない様に、二人でしっかり持ち上げ、運んでください。
- ◎フローリングや畳等、やわらかい床の上で使用されますと、傷や凹みができる場合がございます。傷や凹みができないように、カーペット等の敷物を敷いた上でご使用下さい。

完成図

伸縮はパイプに貼ってある目安シールの範囲内で調整してください。

ネットは左右のどちらにもかける事ができます。

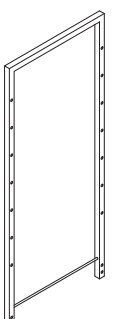
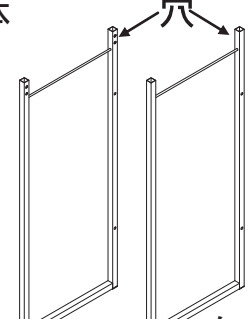
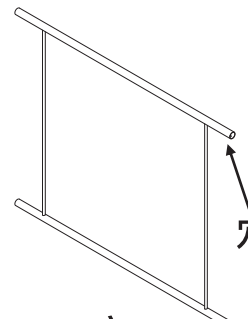
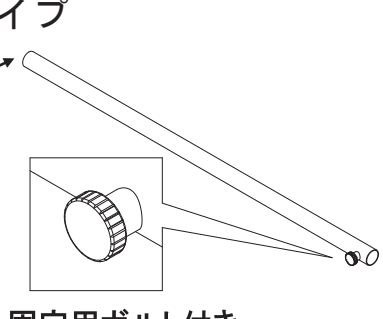
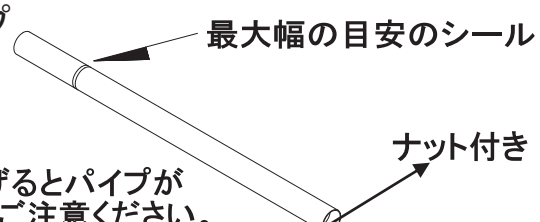
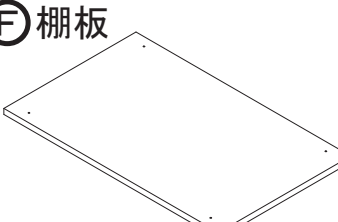
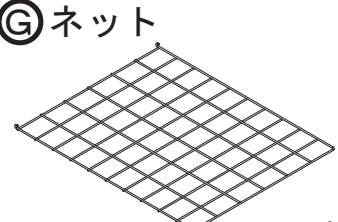
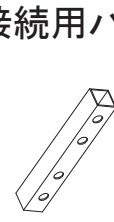
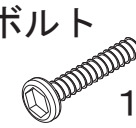
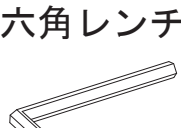
棚位置はお好みの高さで調節できます。

床による多少のガタツキはアジャスターで調節できます。

《 品質表示 》

外形寸法
幅約 650～900×奥行き約400 高さ約1905mm
主材（表面加工）
本体：スチール(エポキシ樹脂粉体塗装)
棚板：合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル）

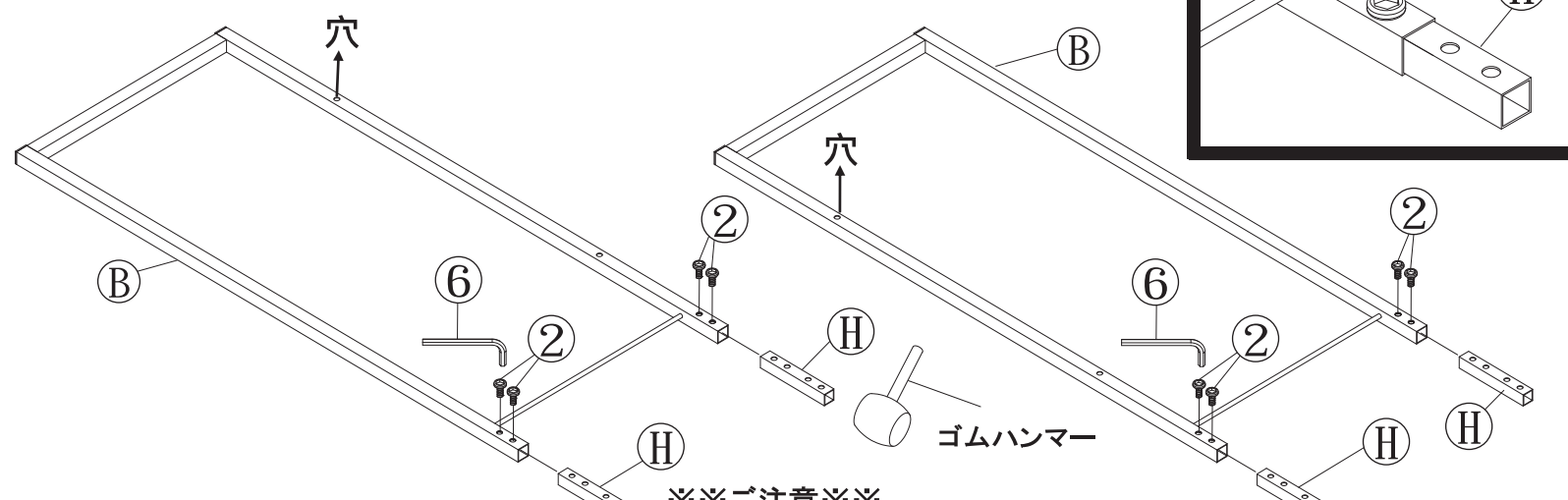
表示者 株式会社 宮武製作所
大阪市東住吉区桑津 1-23-13
MADE IN CHINA

部 品 明 細							
㊦上本体	㊦下本体	㊦補強フレーム	㊦固定パイプ				
							
2	左 1、右 1	1	6				
㊦伸縮用パイプ	㊦棚板	㊦ネット	㊦接続用パイプ	㊦バスケット			
							
8	2	1	4	2			
①長ボルト	②短ボルト	③木ねじ	④調整つまみ	⑤アジャスター	⑥六角レンチ	⑦フック	⑧ストッパー
							
1 8 (内 2 本スペア)	1 8 (内 2 本スペア)	9 (内 1 本スペア)	2	4	1	2	8

- 《 組立順序 》
- 組立て前に部品が揃っているかご確認ください。
 - プラスドライバーをご用意ください。
 - 各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立て完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
 - 組立ては、手袋又は軍手をはめて行ってください。
 - 組立は2人以上で、必ず平らな場所で行ってください。
 - 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で組立を行ってください。

1

㊦下本体を図のように置いて、㊦補強パイプを㊦下本体に差し込んで、穴を合わせて、②短ボルトで⑥六角レンチを使用して仮締めしてください。



※※ご注意※※
補強パイプが入りにくい場合は、ゴムハンマー等で軽く叩いてください。強く叩かないでください。
本体の中に入り込んでしまうと、取り出せない可能性があります。

こちらの商品は、組立て設置方法を下記の2パターンから選べます。
状況に応じて組立て設置方法をお選びください。
(組立て説明書が異なります。)

①洗濯機が既に設置してある場合、
※洗濯機を動かす事なくラックを設置する方法です。

②洗濯機を後から設置する場合、
※予めラックを設置してから、洗濯機を設置する方法です。

2

●⑤アジャスターを③下本体にねじ込んでください。

●④上本体を③下本体に差し込んで、②短ボルトで⑥六角レンチを使用して仮締してください。

3

④調整つまみを③補強フレームに入れて、⑤伸縮用パイプのシール付き側を図の様に、④調整つまみで固定してください。

4

④固定パイプに取り付けた固定用ボルトをはずしてください。

5

⑤伸縮用パイプの付き側を④固定パイプに入れて、④ではずした固定用ボルトで固定してください。(6セット組み立ててください)

6

●⑤で組み立てたパイプを本体のお好みの位置に①長ボルトを⑥六角レンチを使用して仮締してください。

●全体のバランスを取って、全部のボルトを⑥六角レンチで締め付けてください。

※上本体にパイプを取り付けた位置に棚板が設置されます。

7

●⑦棚板を裏返して置いてください。

棚板の下に傷つかないように布等をひいてください。)

●⑧ストッパーを③木ねじでプラスドライバーを使用して取り付けてください。

8

●⑦棚板と①バスケットを④⑤パイプにのせてください。

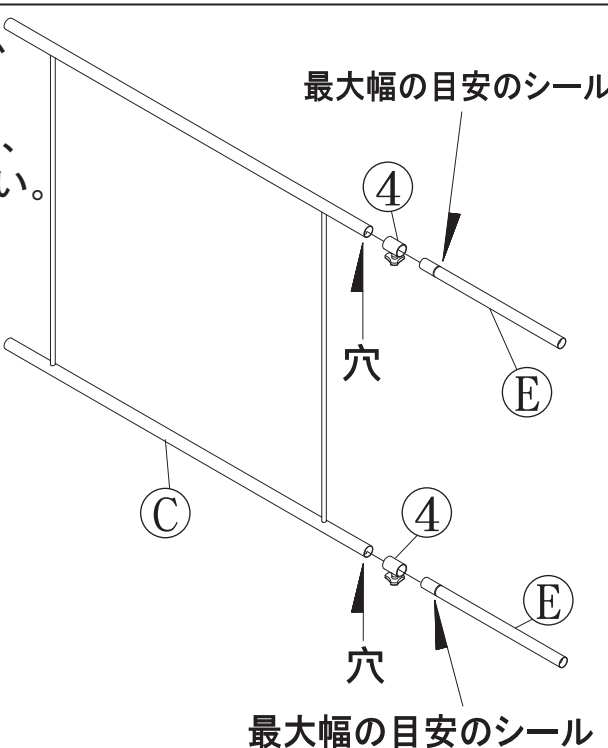
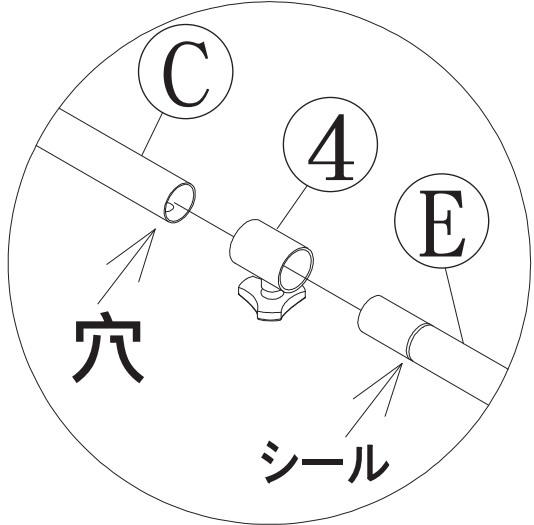
●⑧ネットを本体の穴にかけて取り付けてください。

●⑦フックを⑧ネットにかけてください。

※左右どちらでも取り付け可能です。

2

④調整つまみを**◎**補強フレームに入れて、**ⓔ**伸縮用パイプのシール付き側を図の様に入れて、**④**調整つまみで固定してください。



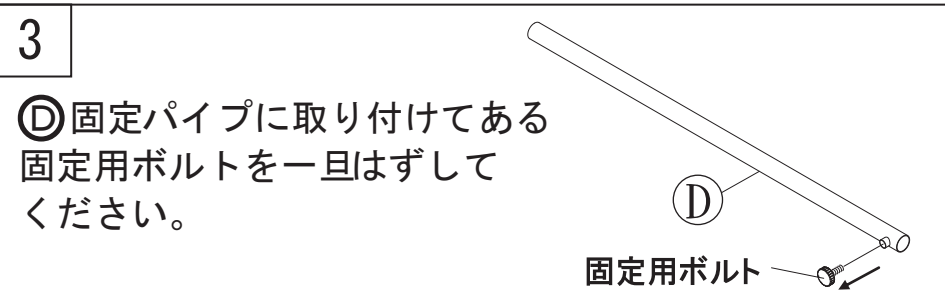
最大幅の目安のシール

穴

最大幅の目安のシール

3

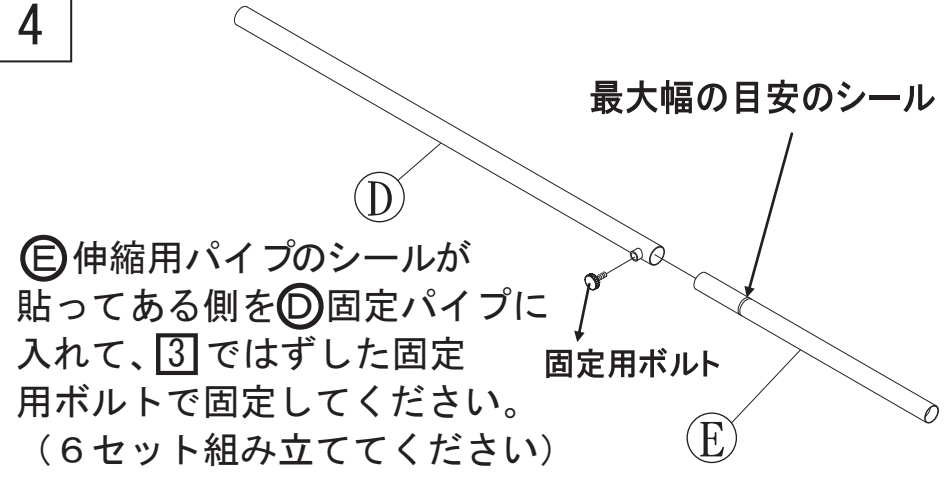
ⓓ固定パイプに取り付けてある固定用ボルトを一旦はずしてください。



固定用ボルト

4

ⓔ伸縮用パイプのシールが貼ってある側を**ⓓ**固定パイプに入れて、**③**ではずした固定用ボルトで固定してください。
(6セット組み立ててください)

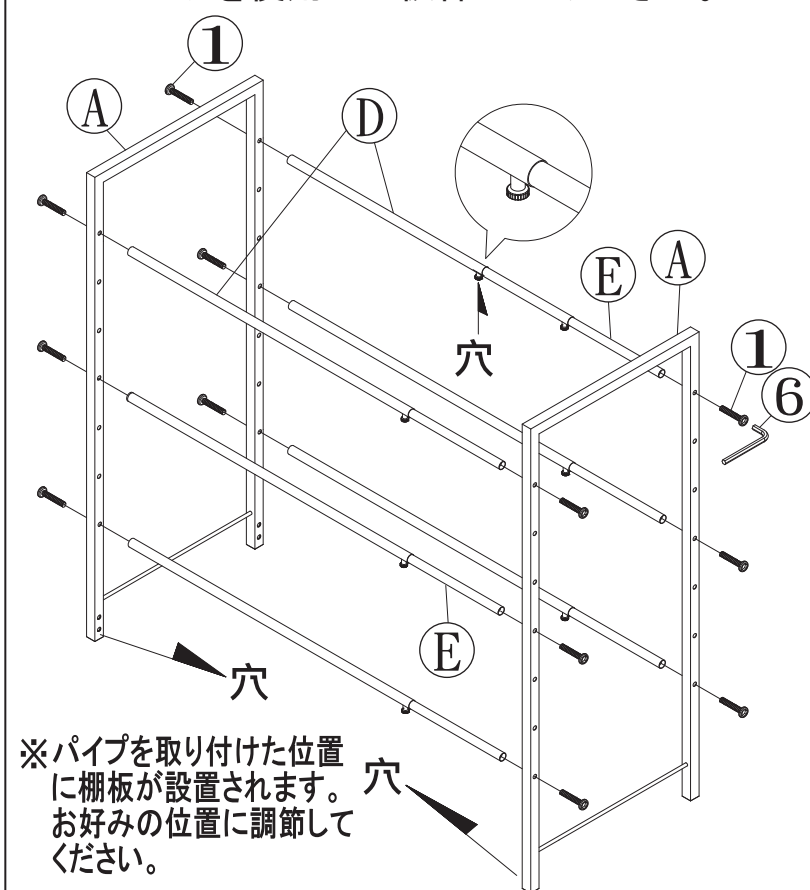


最大幅の目安のシール

固定用ボルト

5

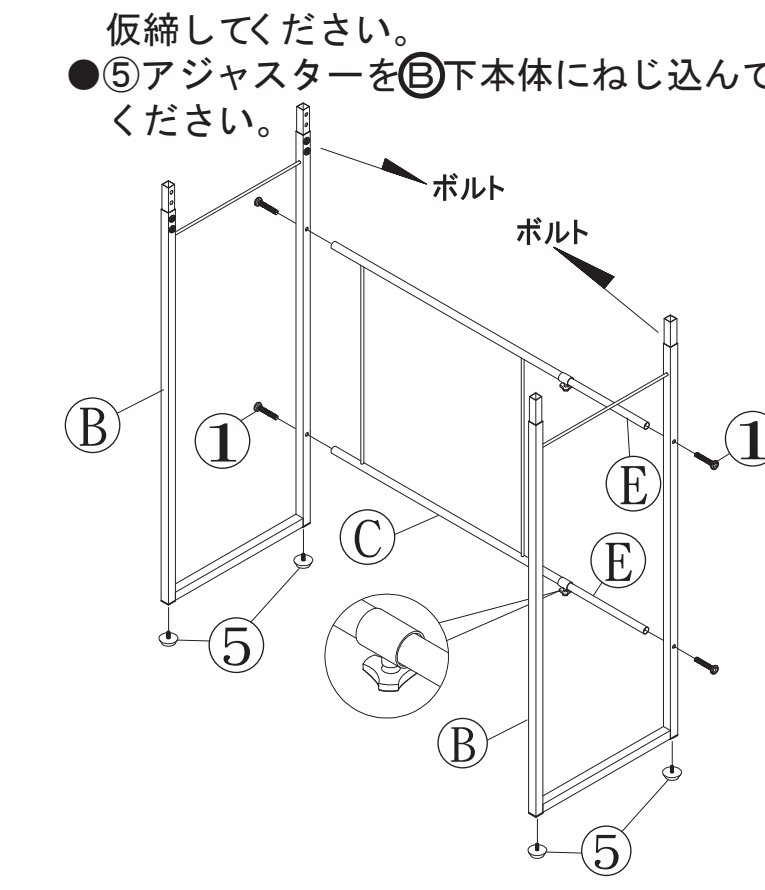
④で組み立てたパイプの方向に注意して、本体のお好みの位置に**①**長ボルトを**⑥**六角レンチを使用して仮締してください。



※パイプを取り付けた位置に棚板が設置されます。お好みの位置に調節してください。

6

●**ⓑ**下本体の方向に注意して、**②**で組み立てた**◎****ⓔ**補強フレームを**ⓑ**下本体に**①**長ボルトを**⑥**六角レンチを使用して仮締してください。
●**⑤**アジャスターを**ⓑ**下本体にねじ込んでください。



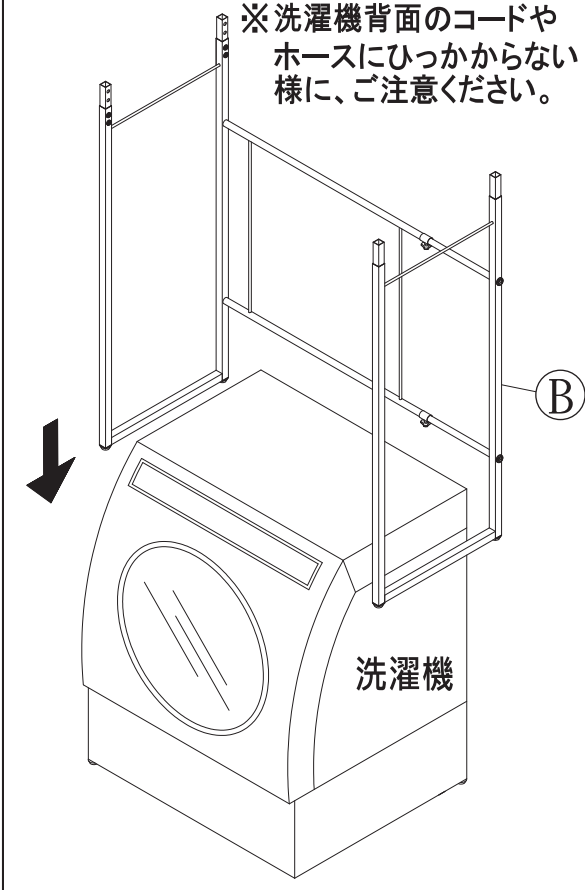
ボルト

ボルト

7

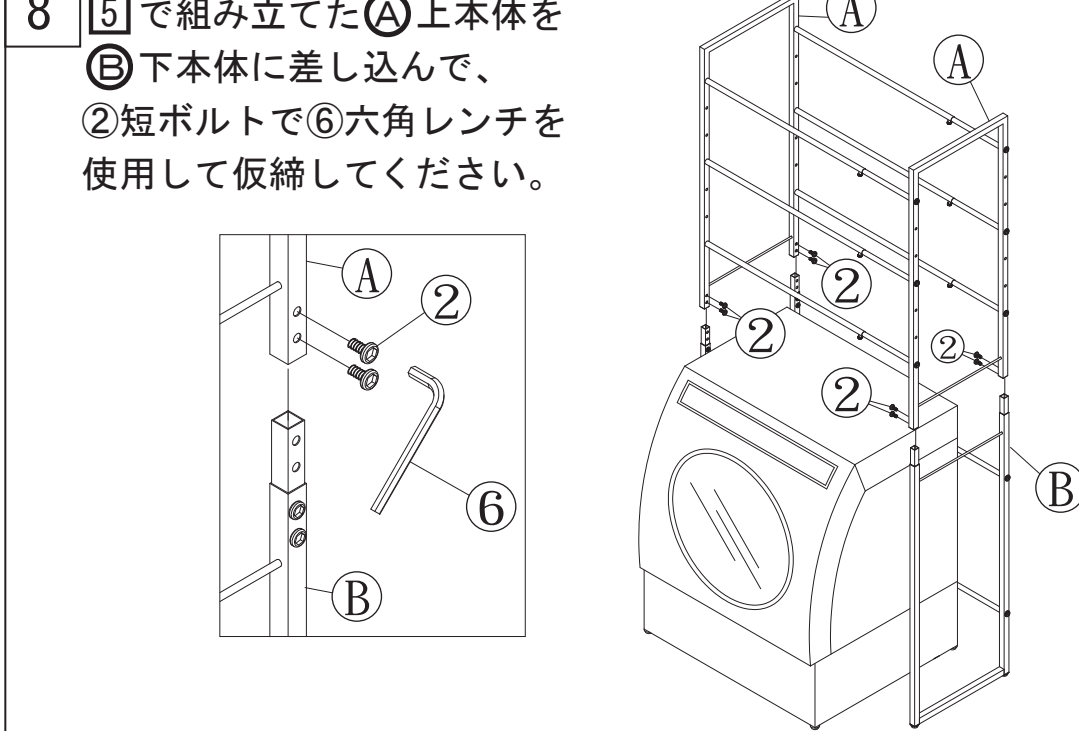
⑥で組み立てた**ⓑ**下本体を設置してある洗濯機にかぶせてください。

※洗濯機背面のコードやホースに引っかからない様に、ご注意ください。



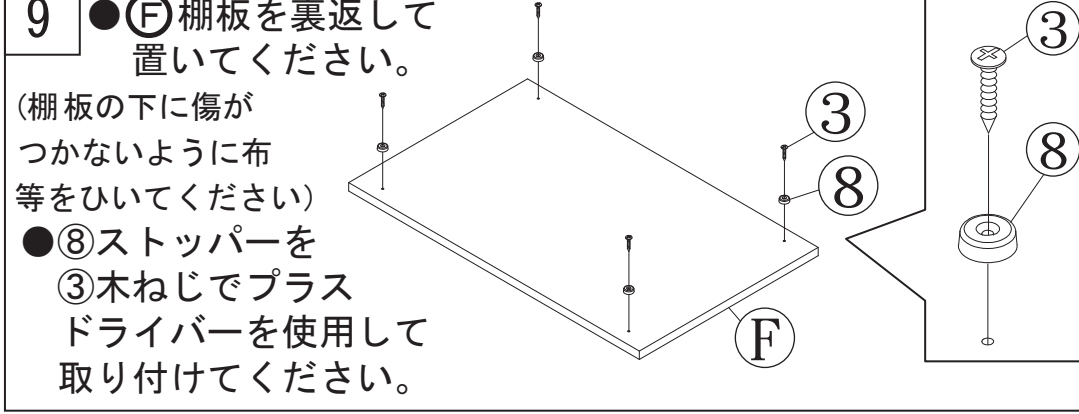
8

⑤で組み立てた**Ⓐ**上本体を**ⓑ**下本体に差し込んで、**②**短ボルトで**⑥**六角レンチを使用して仮締してください。



9

●**ⓕ**棚板を裏返して置いてください。
(棚板の下に傷つかないように布等をひいてください)
●**⑧**ストッパーを**③**木ねじでプラスドライバーを使用して取り付けてください。



③

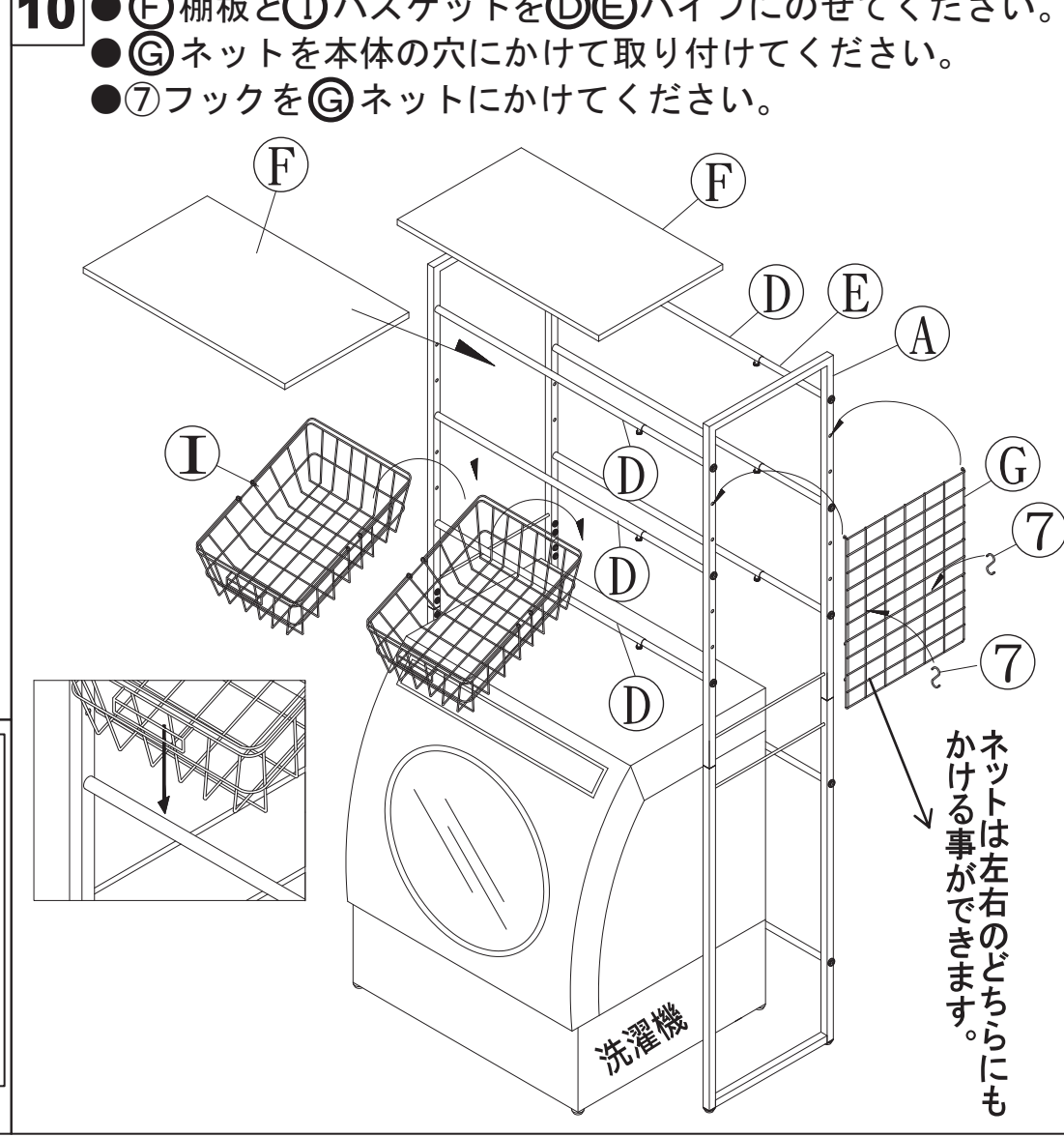
⑧

③

⑧

10

●**ⓕ**棚板と**①**バスケットを**ⓓ****ⓔ**パイプにのせてください。
●**ⓖ**ネットを本体の穴にかけて取り付けてください。
●**⑦**フックを**ⓖ**ネットにかけてください。



洗濯機

ネットは左右のどちらにもかける事ができます。